

「完全燃笑」 第66回白嶺祭!!



文化部門と体育部門を合体させ、2日間にわたって繰り広げられた令和2年度の白嶺祭。いろいろな制約はあったけれど、みんなで力を合わせて頑張ったら、ここにもあそこにも素敵な笑顔の花が咲きました。限られた条件の中でも最大限のパフォーマンスを発揮する、これが巨摩高生の底力です。

特集... Special edition

- 第66回白嶺祭(文化部門・体育部門)
- 茶道部呈茶会・吹奏楽部定期演奏会
- フードドライブに参加して
- 「高校優秀指導者賞」受賞



オープンスクール

8月29日(土)、中学生と保護者の方を対象にオープンスクールが実施されました。全体説明会をリモート形式で行った後、体験授業と部活動見学が行われました。ご参加いただきました560名を超える中学生の皆さん、保護者の皆様、厳しい暑さの中、本当にありがとうございました。本校への理解を深めていただける機会となりましたら幸いです。

生徒会選挙&認証式



9月11日(金)に生徒会役員選挙の立会演説会が行われ、それぞれの候補者が、立候補の理由や抱負を述べました。今回の選挙は、立会演説会の様子をTeamsで視聴し、投票は各自のスマートフォンからFormsを使って投票する方法で行われました。9月25日(金)にやはりTeamsを使って、生徒会役員認証式が行われました。認証式では、校長先生から新生徒会役員への認証状が授与され、旧役員から新役員へ腕章の引き継ぎが行われました。



男子陸上競技部顧問 澤邊 拓也

この度、日本陸上競技連盟より高校優秀指導者賞をいただくことができました。これは、私の力ではなく生徒の力のおかげであり、保護者の方々や周囲の先生方、家族など、多くの皆様のご理解とご協力があったからこそだとあらためて感謝いたします。教員になってから今まで陸上競技部の指導に携わってきましたが、様々な生徒との出会いや部活動を通じた指導のなかで蓄積された経験、そして多くの指導者の先生方から学んだことの積み重ねが、現在の部活動指導にも生きています。指導者として、生徒の自主性も尊重し、ともに高め合っていくことができるように今後も精進したいと思います。

また、本校卒業生の市川翔太くん(現福岡大3年生)が、先日日本インカレにおいて十種競技で6位入賞し、私の持っていた山梨県記録を更新してくれました。教え子にこのように頑張ってもらっていることは大変ありがたいことです。彼だけでなく陸上競技に打ち込んできた皆さんが、それぞれの道で活躍していけるようお祈りしています。



「高校優秀指導者賞」受賞

ウィズコロナは「身近な正解のない問い」

さて、人類はこれまでに新型コロナウイルスエンザイムや結核、マリアナなど未知のウイルスによる感染症に対して、ワクチン開発や生活習慣を変えることで流行を抑え込むことに成功してきました。現在治療法がないといわれている新型コロナウイルス感染症も、ワクチン開発により人類と共存できる感染症にすることができると思います。そして、この新型コロナウイルスと人類の戦いは、まさしく新学習指導要領で求められている「正解のない問いに対して柔軟な発想で対応し、自らの力で課題解決を行うこと」の実践だと思えます。あなたは、新型コロナウイルスに対してどのような行動をとることが正解だと思えますか？また、効果的な方法を見つけたときその情報をどのようにしますか？さらに、本当に効果的であるかどうかのように検証しますか？このような考え方で新型コロナウイルス感染症をどうにかすることが、「主体的・対話的で深い学び」の実現ではないかと思えます。ある事柄を主体的に考え、対話して深めていくことは日常生活のあらゆる場面で必要です。これからの社会は、このような実践力を持った社会人が求められています。このような力を付けるためにも、日常の授業や部活動等において「巨摩スタイル」を意識した学校生活を送ってほしいと思います。そして、皆さんの英知を集めてウィズコロナからアフターコロナの時代を作っていきますよ。

kyoutou sensei kara
 Hi-To-Ko-To
 ひとこと

教頭 塩沢 和明



- 発行...山梨県立巨摩高等学校
〒400-0306 山梨県南アルプス市小笠原1500-2
TEL.055-282-1163 FAX.055-282-1104
- 発行日...令和2年10月30日
- 編集...山梨県立巨摩高等学校 総務・広報部
- 撮影協力...山梨県立巨摩高等学校 写真部

巨摩高校のコト、もっと知りたかったら、ホームページにアクセス!!
 巨摩高校 検索 URL...http://www.ko.kai.ed.jp/
 E-mail...info@ko.kai.ed.jp

No.030

巨摩高 | 巨摩 | 巨摩 | 巨摩

「欠かせない存在」



この写真は、毎日多くの先生や生徒が使っている黒板消しを主人公にして撮ったものだ。黒板消しが注目を浴びるということは決して多くはないが、授業を陰で支える縁の下の力持ちとして、やはり欠かせない存在、名脇役と言えるだろう。

写真部 朝尾 美月
 (白根御勅使中学校出身)